東京医科大学病院
TOKYO MEDICAL UNIVERSITY HOSPITAL
総合相談・支援センターだより
平成 27 年 9 月

かしわぎ

vol. 47

CONTENTS

新病院長 就任挨拶 …… 2
総合相談・支援センター長 就任挨拶 …… 2
新病院建設計画について …… 2
メンタルヘルス科 主任教授 就任挨拶 …… 3
耳鼻咽喉科 主任教授 就任挨拶 …… 3
消化器外科・小児外科 科長 就任挨拶 …… 3
健診予防医学センター センター長 就任挨拶 …… 4
人間ドックのお知らせ …… 4
平成 27 年下半期 東京医科大学病院 市民公開講座 予定一覧 …… 4

東京医科大学病院の理念と基本方針

理　念

人間愛と奉仕の精神に基づいて良質な医療を実践します。

基本方針

本学の校是である“正義・友愛・奉仕”を実践します。

1. 患者様を中心に信頼関係を築き、安心で開かれた医療を提供します。
2. 地域医療機関と連携して良質で高度な先進医療を提供します。
3. 人類の福祉と幸せの実現に貢献できる優れた医療人を育成します。

100th TOKYO MEDICAL UNIVERSITY since 1916

2016年、東京医科大学は創立100周年を迎えます。

就任挨拶

院　長

土田（つちだ）　明彦（あきひこ）

平成 27 年 9 月 1 日付で病院長に就任いたしました。先生方には平素より大変お世話になり、心より感謝申し上げます。さて、東京医科大学は来年（2016 年）創立 100 周年を迎えますが、2013 年 7 月には新しい教育研究棟が竣工し、学生講義室、医局、卒後臨床研修センター、シミュレーションセンター、共同研究センター等をリニューアルいたしました。また、来年より新大学病院の建設が始まり、2019 年に新規オープンする予定です。

ご存知のように、当院は都心に位置する特定機能病院として、患者さんに良質で高度な医療を提供することを使命としています。そのために、全職員が力を合わせ、診療ガイドラインで推奨される標準治療はもとより、ロボット支援手術を初めとする新規医療技術の開発や種々の臨床研究を積極的に進めております。また、「チーム東京医大で安心・安全な医療の提供」をテーマに、患者さんやご家族が納得して治療を受けていただけるよう、医療安全とインフォームド・コンセントを徹底することで、患者さん中心の医療と信頼関係の構築に心がけております。

先生方からご紹介された患者さん一人一人を大切に診療することにより、患者さんから選ばれる病院にしてまいりたいと存じます。引き続き、先生方のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

総合相談・支援センター長

羽生（はにゅう）　春夫（はるお）

平成 27 年 9 月より総合相談・支援センター長を拝命いたしましたので、一言ご挨拶を申し上げます。

当センターは、医療連携室、医療福祉相談室、在宅医療支援室、患者相談窓口を一つに統合し、患者さんや地域の医療機関の皆様からの幅広いニーズに応えられるよう活動しております。当院で高度先進医療や急性期医療を受けられた患者さんが、在宅医療までシームレスな療養を受けられるようにするためには、医療連携の推進が求められます。老老介護や認認介護、独居高齢者が増加した超高齢化社会において、住み慣れた地域で安心な生活、医療、介護を提供するために、地域医療機関の皆様との病診連携、病病連携を深めることが喫緊の課題になると考えております。当センターでは、患者さんの療養生活全般についての不安や問題に対する相談などにも応じ、その他にご意見や提言を頂きながら、皆様の要望に応えるべく努力していく所存です。

今後とも益々のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

新病院建設計画について

※完成予想図（平成27年7月31日現在）

次世代型新病院を建設

これからの医療ニーズに先取りした新大学病院を建設します

新大学病院では、診療機能の充実と効率化を推進し、今後さらに高度化する医療技術と、多様化する医療ニーズへの対応を図ります。がん医療、低侵襲治療・検査などをより強化するとともに、都心に位置する地域災害拠点中核病院としての機能を確実なものにします。

病床数は約 900 床で、高機能病棟を充実させます。また、各部門のスペースを拡大し、最新の検査機器を導入します。平成 28 年 (2016) 着工、平成 31 年 (2019) の竣工、同年の開院を予定しています。

メンタルヘルス科　主任教授

井上（いのうえ）　猛（たけし）

この度、平成 27 年 5 月 1 日付で精神医学分野主任教授、病院メンタルヘルス科科長に就任いたしました。当科は伝統的にほぼすべての精神疾患を幅広く診療してまいりましたが、特にうつ病、双極性障害などの気分障害、パニック障害などの不安障害、統合失調症、睡眠障害を中心に診療しております。27 床の入院病床（閉鎖病棟）も有しておりますので、入院治療が必要な患者さんにつきましても御相談のうえ対応することができます。今後、メンタルヘルスの問題は減少することはなく、世界的にも益々社会に大きな影響を与え、患者数が増えていくことが予想されています。特にうつ病の疾患としての重要性は 2030 年には全ての疾患の中でトップになると WHO は予測していますし、うつ病の早期発見、早期対応が望まれます。精神疾患が疑われる患者さんにつきましては、どうぞ気軽にご紹介いただき、地域の諸先生との連携を積極的に進めていきたいと思います。これからもご指導、ご支援よろしくお願い申し上げます。

耳鼻咽喉科　主任教授

塚原（つかはら）　清彰（きよあき）

平成 27 年 8 月 1 日より耳鼻咽喉科学分野主任教授に就任させていただきました。私の専門分野は舌癌、咽喉頭癌、頸部腫瘤などに代表される頭頸部腫瘍です。これまで癌研究会有明病院、東京医科大学八王子医療センターで 2000 例以上の手術を経験させていただきました。近年発達の著しい分子標的薬や放射線治療も積極的に取り入れております。また、当科が日本の先駆けとなっておりますロボット支援手術（daVinci 手術）が先進医療の適応となり、個々の患者さんの希望に沿った、より高い水準の治療を提供させていただくことが可能となりました。当科の伝統であります難聴、中耳炎、めまいなどの耳科疾患、副鼻腔炎、アレルギーなどの鼻科疾患、咽喉頭音声疾患にも引き続き力を注いでまいります。教室員一同、地域連携、医療安全を大切にし、皆様方に安心、満足して頂ける医療を提供させていただきます。今後ともよろしくお願いいたします。

消化器外科・小児外科　科長

勝又（かつまた）　健次（けんじ）

この度、平成 27 年 9 月 1 日付で消化器外科・小児外科学分野の診療科長に就任いたしました。八王子医療センターに 12 年間、帝京大学医学部付属溝口病院で約 3 年間仕事をする機会を得て、直腸癌を中心にいろいろな勉強をさせていただきました。当科の診療の特徴は食道から肛門までの消化管と肝臓などの実質臓器および小児外科手術と多岐にわたって治療を行っていることです。各臓器別に専門の医師を中心に最先端の治療を提供できるよう準備しており、お蔭様ですべての疾患で多くの手術症例を紹介いただいています。開腹・開胸手術から鏡視下手術そして自由診療ですがロボット支援（daVinci）手術というオプションもあります。切除が困難な場合でも術前治療として化学療法、放射線化学療法からナノナイフと IMRT（膵臓癌に対する強度変調放射線治療）などの特殊な治療も行っています。また胆石症などの良性疾患や急性腹症などの緊急疾患にも随時対応しています。地域の医療機関との連携を図り、高い手術技量と治療法を提供できるように努力していますので、どうぞよろしくお願いいたします。

就任挨拶

健診予防医学センター　センター長

高澤（たかざわ）　謙二（けんじ）

平成 27 年 4 月 1 日より東京医科大学病院健診予防医学センター長に就任いたしました。もともとは循環器内科が専門で、東京医大病院で心筋梗塞の急性期治療あるいは冠動脈拡張療法に携わっておりました。また昨年の 9 月まで二期にわたって東京医科大学八王子医療センターの病院長を務めてまいりました。当健診センターは 1 日ドック（午前中検査、午後面談）を中心に CT などのオプション検査を入れておりますが先生方のご意見をお聞きしてオプション検査も充実させていく所存です。がんの早期発見はもとより、近年増加している心筋梗塞、脳卒中の予防に向けて意義のある健診の確立を目指してまいります。当センター受診者には近隣の個人、会社の方々も多く、再検査、経過観察、治療など地域の先生方にお願いすることも多いと存じます。その折にはご対応のほどよろしくお願いいたします。また、健診を希望される患者さんがおられましたら、是非ともご紹介いただけるとありがたく存じます。先生方にご支援、ご指導をお願い申し上げて就任の挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

人間ドックのお知らせ

ある調査によると、医師の健康診断受診率が 27.9％と低く、医師自身の健康管理が懸念されております。大切な患者さんやご家族の皆さまはもとより、先生ご自身にも年一度の「人間ドック」をおすすめさせていただいております。ご予約等につきましては、東京医科大学病院　健診予防医学センターまでお問い合わせください。

ダイヤルイン：03-5323-0320
予約時間：月～金　9：00～16：00　土（第1・3・5）9：00～10：30

2015年（平成27年）東京医科大学病院 市民公開講座

（17：00 開場 17：30 開演 18：30 終了予定／2 部構成の場合は 19：00 終了予定）

開催月日	科	講　師	講演テーマ
9 月 25 日（金）	消化器内科	糸井　隆夫 准教授	第 1 部　『膵がんの早期診断』
	呼吸器外科・甲状腺外科	大平　達夫 教授	第 2 部　『ここまで進んだ肺がん診療』
10 月 29 日（木）	シミュレーションセンター	阿部　幸恵 教授	『普段触れない医療シミュレータに触ってみよう！患者さんの安全を守る今時のシミュレーション教育』
11 月 30 日（月）	緩和医療部	田上　正 臨床教授	『がん医療を支える緩和ケア』
12 月 18 日（金）	歯科口腔外科・矯正歯科	古賀　陽子 講師 森光　麗子 歯科衛生士	第 1 部　『歯周病と全身のかかわり』
	内視鏡センター	河合　隆 教授	第 2 部　『食道がん・胃がんのリスク因子』

＊講師及び講演テーマにつきましては変更される事もございますので予めご了承ください。

東京医科大学病院　総合相談・支援センター　東京都新宿区西新宿 6 丁目 7 番 1 号　TEL 03-3342-6111（代表）
http：//hospinfo.tokyo-med.ac.jp/　発行責任者　羽生 春夫

UD FONT より多くの人へ適切に情報を伝えられるよう配慮したユニバーサルデザインフォントを採用しています。